

冬季無災害運動推進中！

取組
期間

令和2年12月1日～令和3年2月28日

～冬季に発生しやすい北陸特有の災害に対する防止対策に取り組みましょう～



凍結による転倒災害を防ぐために



時間に余裕をもって、急がず、小さな歩幅で歩行しましょう
駐車場等は除雪・融雪し、凍結防止剤を散布しましょう
職場の危険マップを作成し、適切な履物を着用しましょう
天気予報に気を配りましょう

スリップによる 交通災害を防ぐために



- ・早めに冬用タイヤを装着！
- ・急ハンドル、急ブレーキ、急発進はしない！
- ・無理のない走行計画を！
- ・交通安全マップを作成！



除雪機械による災害を防ぐために



- ・機械の故障、点検時にはエンジン停止！
- ・運転時には周囲を確認！
- ・除雪範囲内への立入禁止徹底！



屋根除雪中の墜落災害を防ぐために



- ・2名以上での作業を！
- ・保護帽と墜落制止用器具着用！
- ・作業計画を策定！
- ・作業指揮者を選任！



新潟・富山・石川・福井労働局・各労働基準監督署

◎積雪・気温の低い日は**転倒に注意!** (事前に予報をチェック!)

冬季における転倒災害は、最深積雪 (cm) が多い時及び (降雪が無くても) 最低気温 (℃) が低い時に増加する傾向にあります。特に従業員駐車場から建物入口までの移動の際に多く発生しています。わずかな距離だからと油断せず、以下のチェックリストを活用し、冬の転倒災害防止に万全の対策を講じましょう。


No.	チェック項目	チェック欄
1	建物内入口付近の床面が濡れたままになっていませんか	<input type="checkbox"/>
2	屋外の階段や傾斜した箇所に滑り止め等を設置していますか	<input type="checkbox"/>
3	従業員駐車場から建物入口までの除雪、凍結対策等を行っていますか	<input type="checkbox"/>
4	転倒災害が発生している場所、発生しやすい場所を周知していますか	<input type="checkbox"/>
5	降雪、凍結が予想される際、従業員に注意喚起を行っていますか	<input type="checkbox"/>
6	冬季の転倒事故、交通事故防止について従業員教育を行っていますか	<input type="checkbox"/>
7	「ポケ手」や「歩きスマホ」の禁止、転倒しないための靴選び等の教育(チェック)を行っていますか	<input type="checkbox"/>
8	除雪機の取扱者に安全な使用方法及び除雪時の作業方法を教育していますか	<input type="checkbox"/>
9	労働者は小さな歩幅で、足の裏全体を着地するように歩いていますか	<input type="checkbox"/>
10	労働者は日頃から運動に心がけ、健康の保持増進に努めていますか	<input type="checkbox"/>

スリップ等による交通事故も多発します。転倒災害防止のためにも、余裕をもった行動を心がけましょう。

冬季特有の災害事例 * 重症化しています!




事業場敷地内で事務所から工場棟へ移動する際、凍結していた地面に気づかずその上を歩いたところ滑って転倒したものの
休業 3 か月



トラックにて荷物の配送中、緩いカーブであったにもかかわらず、路面が凍結していたためスリップし、対向車線の車と衝突したものの。
休業 1 か月



事業場敷地内の除雪を行っていたところ、大屋根から大量の雪が落下し、背中に激突し、胸部を骨折したものの。
休業 3 か月



朝刊の配達中、玄関を出たところのステップにおいて凍結していることに気づかず足を滑らせて転倒したものの。
休業 3 か月